

平石中央小だより

No. 9 令和7年2月12日

校長 高田 玄

合言葉：なかよく かしく たくましく



平石小ホームページも併せてご覧ください。

6年生ありがとう

本校の良いところとして、「平石中央小学校大家族」的な雰囲気が挙げられます。お互いの距離が近いことから、卒業式に関係する行事や準備などを行う際には、子供たちだけでなく、教職員もとても寂しい気持ちになります。

学校や児童会行事を円滑に進めるためには、6年生の活躍が不可欠です。ここまで順調に進んでいるのは、6年生のおかげでもあります。6年生に心から感謝しています。



6年生が入学した時 (R1.4)



6年生の修学旅行 (R6.6)

平出むつみ幼稚園との交流 (1/22)

幼保小連携を推進することは、全ての小学校に求められています。本校は平出むつみ幼稚園と、職員同士の情報交換会や交流会などを通して連携を深めています。

1月には「交流会」を開催しました。1年生と2年生が幼稚園の子供たちに、学校紹介や学校案内、生活科体験などを提供しました。1、2年生はいつも以上に頑張っている様子が見られ、幼稚園の子供たちも楽しそうに参加していました。1年生と2年生の成長を実感したところです。



6年生の地域貢献(1/24)



6年家庭科の学習に、「共に生きる地域での生活」という題材があります。子供たちからライトライン停留所の清掃活動が提案されたため、ライトレール株式会社に連絡をしたところ、気持ちよく了承していただきました。

活動にあたっては安全面への配慮から、2名の社員の方がお手伝いくださいました。子供たちはたばこの吸い殻などのごみ拾いや、くもの巣を取るなどの作業を行いました。社員の方々と一緒に作業をし、きれいになったことで、子供たちは地域の一員としての自覚が持てたようです。



お世話になった方々への感謝の会(2/3)

平石中央小学校は家庭と地域の方々に支えられ、学習を良い環境の中で行うことができます。年に1度、感謝の気持ちを表すための会を、児童会主催で行っています。今回は朝の寒いところ、6名の方に参加していただきました。子供たちはお礼の言葉や歌のプレゼントなど、感謝の気持ちを込めて会に臨んでいました。参加した方々からは、「感動しました」「元気をもらいました」などの感想をいただきました。子供たちの気持ちが伝わった、とても良い会だったと思います。



運動会の優勝旗・準優勝を寄贈していただきました。

宇都宮ライトレール株式会社様から、運動会の優勝旗・準優勝杯を寄贈していただきました。長年使用していた優勝旗は所々に破れがあり、準優勝杯は一部欠けているほか、錆による汚れが目立つようになっていました。寄贈していただいた物品は末永く使わせていただきます。宇都宮ライトレール株式会社の皆さまに心から感謝申し上げます。

また、宇都宮ライトレール株式会社社長の高井様と部長の今井様にご臨席いただき、優勝旗・準優勝杯贈呈式を行いました。子供たちも感謝の気持ちを持って式に臨んでいました。

